

第7回 デフリンピックが^{かいさい}開催

2025年11月15日から26日にかけて、東京で日本初のデフリンピックが開催されました。デフリンピックとは、英語で「耳が聞こえない」を意味する「デフ」と「オリンピック」を組み合わせたことばです。

1924年にフランスの首都パリでオリンピックが行われた際、^{ちょうかくしょう}聴覚障^{しゃ}がい者の大会として、初めてデフリンピックが開かれました。オリンピックと同様、原則として4年に1回開催されています。

なお、障がいがある選手の国際的なスポーツ大会としてはパラリンピックがあります。こちらは手足や^{しかく}視覚、知的障がいのある選手が出場する大会です。

今回の東京デフリンピックでは、東京都のほか、^{しずおかけん}福島県・静岡県で計21の競技が^{じっし}実施され、81か国・^{ちいき}地域から3000人以上の選手が参加すると発表されました。

チャレンジ問題

1 デフリンピックとは、どのような障^{しょう}がいがある人の競技大会ですか。次から選んで、記号で答えなさい。

ア 視^{しかく}覚障がい

イ 聴^{ちようかく}覚障がい

ウ 知的障がい

エ 身体障がい

2 デフリンピックは何年に1回開^{かい}催^{さい}されますか。次から選んで、記号で答えなさい。

ア 2年

イ 4年

ウ 6年

エ 8年

3 デフリンピックは、1924年にフランスの首都で初めて開かれました。この都市の名を答えなさい。

答え

- 1 イ
- 2 イ
- 3 パリ